

いばらき

11

No. 1000
November 2019



天皇陛下御即位記念
いきいき茨城ゆめ国体2019
第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ



COVER

いきいき茨城ゆめ国体
ライフル射撃(CFP)競技

特集 皆さんの笑顔とともに
広報いばらき 1,000号



創刊号



昭和30年9月発行

4ページ

茨城町が誕生してから7か月後の発行。予算の概要、国民健康保険直営診療所などについて掲載。

昭和39年



昭和39年11月発行

4ページ 昭和39年6月(32号)から毎月発行。

東京オリンピックの聖火が町を通過。沿道は、約一万人の人で賑わった。

昭和49年



昭和49年11月発行

4ページ

国体が開催され、町では茨城県警察学校射撃場で、センター・ファイア・ピストル競技が開催された。

昭和61年



昭和61年9月発行

6ページ

関東・東北地方を襲った台風10号の影響で、涸沼川・涸沼前川などが氾濫。

平成3年



平成3年1月発行

4ページ

平成2年12月に役場新庁舎が完成。1月には新庁舎見学会も開催された。

平成27年



平成27年12月発行

16ページ

涸沼が湿地の保全と賢明な利用を推進する、ラムサール条約湿地に登録された。



特集 皆さんの笑顔とともに

広報いばらき 1,000号

■歩み続けて64年
創刊から1,000号

「広報いばらき」は、昭和30年9月「茨城町広報」として創刊され、皆さんの暮らしと共に歩み続け、本号で1,000号を迎えました。過去の広報紙のページをめくると、これまでの町の発展や町民の皆さんの活躍がうかがえます。広報紙には、町の行政情報や皆さんに知ってほしい情報などを提供する役割があります。その情報が正確に伝わるよう分かりやすい文章で、写真やイラストを使いながら親しみやすい紙面づくりを心掛けています。

■これからも皆さんとともに

「広報いばらき」は、町民の皆さんに支えられ、これまで発行することができました。「広報紙読んだよ!」との声を聞くのが、至福の瞬間です。広報担当者が取材で出向いた際には、声をかけてください。これからも皆さんの笑顔や地域の輝きを広報紙を通してお届けしていきたいと思っておりますので、よろしく願います。



町の歴史を振り返ってみよう 広報いばらきデジタルアーカイブ

「広報いばらきデジタルアーカイブ」では、創刊号から最新号までの「広報いばらき」を、ホームページ上で見るができます。

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/DigitalArchive/SearchDigitalArchive/index>



現在の
広報担当
です。

「里山に育む生きものたち」のコーナーは毎回楽しみにしています。

広報紙を見て、町のイベント情報を集めます。

広報いばらき1000号発行おめでとうございます。

三世代で「広報いばらき」を読んでいます。

町では3人の集落支援員が、地域を元気にする地域
集落支援員が関わり、各区が地域活性化のために実
【問合せ先】 町民協働課

づくりの取り組みを支援する活動を行っています。
施している、地域の特色を活かした取り組みを紹介します。
☎029-291-8802（直通）



矢頭中丸原区

矢頭中丸原区は、8月3日(土)に区内の絆園において、三世代ふれあい絆祭りを開催しました。可愛いキャラクターの「子供神輿」

が区内を巡回し、太鼓の音と子どもたちの元気いっばいな掛け声が響き渡りました。

園内では多数の模擬店が並び、射的や輪投げには長蛇の列ができました。カラオケ大会や盆踊りは多くの参加者で賑わい、お祭りを通して、親睦を深め楽しい交流が図られました。

小鶴区

小鶴区は、本年度から3年間、区民のコミュニケーションの機会を増やす事を目的に、町の「ふるさと元気づくり推進事業」を活用した事業に取り組んでいます。7月23日(火)から公民館の環境整備活動を開始し、高齢者の負担を減らすためのスロープを設置し、区民の憩いの場となる花壇を作りました。多くのボランティアが参加し、活動を通して三世代が楽しく交流することができました。



前田第二区

前田第二区は、9月8日(日)に親交館カフェを開催しました。町総務課職員による講話を聞きながら、土砂災

害危険箇所やハザードマップを見て、いざと言う時の避難場所を確認しました。さらに、簡易トイレや間仕切り空間セットを体験し、防災食のアルファ米を試食しました。「その時どう対応したらいいのか?」と、改めて災害に対する心構えや知識を高め、充実した楽しいカフェになりました。

常井区

常井区は、7月14日(日)に区内の常井鹿島神社境内において、祇園祭を開催しました。焼きそば、焼き鳥、フランクフルト、鮎の塩焼きなど多くの模擬店が出店されました。トラックの荷台をステージにして、子どもたちが元気いっばいに歌とダンスを披露しました。また、立花けいこさんによる歌謡ショーもあり、会場は笑顔に包まれ、常井の夏の始まりを感じました。



植農区

植農区は、9月16日(月)に区内の公民館において、敬老の集いを開催しました。式典後の懇親会では、子供会・大杉太鼓おはやし

保存会の和太鼓や川上節子一座の寸劇と大盛況でした。参加者は、語らいでさらに親睦を深め合い、楽しく有意義な時間を過ごしました。

前田第一区

前田第一区は、8月15日(木)に公民館の慰霊碑前において、戦没者慰霊祭を行いました。遺族代表者は、「再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、風化させずに次世代へと語り継ぎたい。」と話しました。

小中学校の代表者も参列し、遺族と区民で慰霊碑の前に戦火に倒れた人々の冥福と今後の平和な社会を祈念しました。



大畑区

大畑区は、7月15日(月)に区内の公民館において、夏祭りを開催しました。

カラオケ大会、子ども達の輪投げ大会、お赤飯のおにぎりや鮎の塩焼き等の模擬店が出店されました。

また、子どもたちの仕切りで全員参加のビンゴゲーム大会も開催され、数字が読み上げられると、「リーチ!」「ビンゴ!」と歓声上がり、三世代が楽しく交流し、区民同士の親睦がさらに深まりました。



南川又区

南川又区は、8月13日(火)に区内の集落センターにおいて、「盆綱」を作りました。盆綱は、龍をイメージして藁と縄で編んだ大綱に取っ手を付けて完成です。子ども達は盆綱にご先祖様を乗せて「わっしょい!わっしょい!」と元気よく区内を回り、かけ声と共に盆綱を3回地面に打ち付けて当家にご先祖様を送り届けました。南川又区に残る伝統行事で、地域の絆がより一層深まりました。



駒場区

駒場区は、9月16日(月)に区内の公民館において、「敬老祝賀会」を開催しました。

米寿・傘寿の皆さんには、長寿のお祝いの手紙と記念品が贈られました。余興は、フラダンスクラブと高齢者クラブ踊りの会が踊りを披露し、参加者は和やかな時間を過ごしました。

また、集落支援員とボランティアの仲間で活動している「うそこけ座」は、ニセ電話詐欺の語り寸劇を披露しました。



海老沢区

海老沢区は、本年度から3年間、三世代が共に事業に参加し、区のさらなる活性化を図ることを目的に、町の「ふるさと元気づくり推進事業」を活用した事業に取り組んでいます。

8月4日(日)には、区内のコミュニティセンターにおいて、木障払いで切った竹を利用した「竹工作で三世代交流会」を開催しました。

竹の貯金箱を、各自思い思いにデコレーションし、竹ぼうくりと水鉄砲づくりでは、世代交流が図られました。お昼は、全員でバーベキューを楽しみ、和やかな三世代交流が出来ました。



東永寺区

東永寺区では、7月29日(月)に、高齢者クラブと子供会が共催で、松が生い茂る潤沼の景勝地、名勝親沢・親沢公園にて、三世代で「ふれあいの集いバーベキュー祭り」を開催しました。多くの区民の参加者が集い、肉や野菜、焼きそばなどをいただきました。子どもたちは、親沢鼻で水遊びをしたり、輪投げ遊びやスイカ割りなどをして、和気あいあいと楽しいひと時を過ごしました。



上雨ヶ谷区

上雨ヶ谷区は、8月1日(木)から31日(土)まで、毎日区内の集落センターにおいて、六長会(高齢者クラブ)と子供会合同で「ラジオ体操」を実施しました。

センター敷地内の芝生広場でラジオから流れる音楽に合わせて行う体操は、すがすがしい一日の始まりにぴったりです。子どもたちは、毎日早起きして、元気に参加しました。



本郷区

本郷区は、9月15日(日)に区内のコミュニティセンターにおいて、「敬老会並びに三世代交流会」を開催しました。

余興はマジシャン高野さんによる鳩を出現させる手品で、会場は大いに盛り上がりました。子どもたちは、手作りのメッセージカードを高齢者一人ひとりに手渡し、お祝いをしました。また、女性会の皆さんによる手作りの料理を食べながら、和やかな時間を三世代で過ごしました。



船渡区

船渡区は、7月7日(日)に区内の集落センターにおいて、第3回そば

打ち体験を開催しました。参加者は、「そばをつなぎ、人をつなぎ、地域をつなぎ、手づくりのそばを食しながら区民の交流を図りましょう」と大人から子どもまで、できあがったそばを天ぷらと一緒においしくいただき、三世代での交流を深めました。



若宮区

若宮区は、8月18日(日)に区内の公民館において、三世代交流会を開催しました。交流会では、ペットボトルを利用して風車作りや墨流し体験をしたり、かき氷を食べたりして楽しみました。また、お昼は全員で手づくりのカレーを美味しくいただき、最後に輪投げ大会やスイカ割りをし、三世代で楽しいひと時を過ごしました。



天皇陛下御即位記念
いぎいき茨城ゆめ国体2019
第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CFP60) センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技 (CFP30)

10月4日(金)から6日(日)までの3日間、茨城県警察学校射撃場において、天皇陛下御即位記念第74回国民体育大会「いぎいき茨城ゆめ国体」ライフル射撃(CFP)競技会が開催され、3日間で約1,500人の方が来場しました。

射撃場内の観覧席で、大きな銃声や選手の射撃技術を近くで感じた観客は、その迫力に驚きながらも、熱心に観戦していました。また、会場では各団体の協力により振舞われた、町の名産品を使ったしじみ汁やメロンシェイクなどをおいしそうに食べる選手たちや、ビームピストル体験を楽しむ来場者の姿が見られました。



競技会に出場した選手の皆さん

競技会の結果(敬称略)

種目：成年男子センター・ファイア・ピストル 60 発競技

1位 松本 洋(愛知県) 2位 吉岡 大(京都府) 3位 村山 敦史(栃木県)

種目：成年男子センター・ファイア・ピストル 30 発競技

1位 中西 公光(奈良県) 2位 松本 洋(愛知県) 3位 柳川 明博(熊本県)



9/11 (水) 茨城町ぶどう生産研究会
ぶどうの品種検討会および試食会



町内のぶどう生産者9人で組織される茨城町ぶどう生産研究会(平沢静夫会長)が小林宣夫町長を来賓に迎え、町総合福祉センター「ゆうゆう館」で品種検討会を開催しました。

「巨峰」をはじめ、人気の「シャインマスカット」など17品種、合計30点のぶどうが持ち寄られ、色付き、房の形、味、栽培方法など、より高品質なぶどうの生産に向けて、生産者間で活発に意見が交わされました。

その後、来館者向けに実施した試食会では「町内でこんなに沢山の種類のぶどうが作られているとは驚いた。色々な種類のぶどうを食べ比べられる機会は滅多にないので嬉しい。どれも甘くておいしい。」と大変好評でした。

9/20 (金) 茨城町戦没者追悼式
戦没者の冥福と平和を祈る



教訓と平和の尊さを次世代にも語り継いでいきたい。」と追悼の言葉を述べました。

茨城町戦没者追悼式がやすらぎの丘で開催されました。

追悼式には遺族の方や関係者など、約140人が参列。黙とうと献花で戦没者に追悼の意を表し、平和の誓いを新たにしました。

茨城町遺族連合会会長の丸山昇一さんは「二度と悲惨な歴史を繰り返さぬよう、戦争から学んだ

9/7 (土) 第2回涸沼環境学習会
涸沼周辺の景勝地訪問とハゼ釣り



町では、ラムサール条約登録湿地である涸沼の豊かな自然にふれあう体験型の学習会を開催しています。

第2回目の学習会では、涸沼及び下流部の見学を行いました。午前中には、涸沼川と那珂川の合流地点で水戸八景にも選ばれる「巖船の夕照」と涸沼のビュースポットでもある「夕日の郷松川」を訪問しました。また、午後には「いこいの村涸沼」に移動。ハゼ釣りをを行い、マハゼ・セイゴ・ヌマチチブ・コイなど涸沼に生息する様々な魚を釣ることができました。魚が釣れた際は周りから歓声が上がリ、大変盛り上がりしました。

町内の新規就農者向け 農作業の農福連携事業を開始



就農直後の新規就農者は、常時雇用による労働力の確保が難しく、農繁期や除草作業時に一時的な労働力不足が生じている現状がありました。そのため、町は新規就農者と障がい者の就労機会を求めている福祉団体等のマッチングを行う、農福連携事業を開始しました。

今回は、ネギ農家と町内にある就労支援事業所「はたらくガッツ村 受注・生産所」による除草作業の取り組み。農家さんからは「夏場の除草作業が追い付かない時期に協力していただき、大変助かった。去年までは除草が追い付かず、廃棄してしまっていた作物が収穫できる。」と大変好評でした。参加した福祉施設の方々も屋外の作業に気持ち良さそうな表情で取り組んでいました。

茨城町デマンド型乗合タクシーの利用者登録の募集

町では、令和元年12月中から実証運行を予定している「茨城町デマンド型乗合タクシー」の利用者登録の受付を開始します。

※デマンド型乗合タクシーは乗合のため、待ち時間・到着時間に余裕を持って利用していただく必要があります。

■利用対象者及び申請方法

利用登録申請書は企画政策課にありますので、下記の利用対象区分により、必要書類を持参の上、申請をお願いします。

※デマンド型乗合タクシーを利用するには、必ず事前の利用者登録が必要となります。

※利用登録申請書は、町ホームページからもダウンロードできます。

利用対象者	持参していただくもの
(1) 65歳以上の方	身分を確認できるもの (運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど)
(2) 運転免許証を自主返納した方	運転経歴証明書 ※発行手数料は、自己負担となります。
(3) 各種手帳（身体障害者・精神障害者 保健福祉・療育）の交付を受けた方	①身分を確認できるもの (運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど) ②手帳（身体障害者・精神障害者保健福祉・療育）
(4) 要介護認定・要支援認定を受けた方 または介護予防・日常生活支援総合事業を受けている方	①身分を確認できるもの (運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど) ②介護保険被保険者証
(5) 疾病等により一時的に単独での乗降が困難な方	身分を確認できるもの (運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど) ※その他持参していただくものについては、企画政策課までお問い合わせください。

※印鑑は、必ず持参してください。

■申請開始日

令和元年11月5日(火)

■利用料金

利用料金は、乗車1回当たり300円（同伴する未就学児は無料）。

ただし、次に該当する方の利用料金は、乗車1回当たり100円になります。

- ・同伴する小学生
- ・上記「利用対象者」の(3)または(4)のどちらかに該当する方
- ・上記「利用対象者」の(3)から(5)のいずれかに該当する方を介助する目的のために同伴する方

■その他

利用方法等については、利用登録申請時にご説明します。

内容に変更が生じる場合がありますので、ご了承ください。

【申請・問合せ先】

企画政策課（2階14番窓口）

☎ 029-215-8003（直通）

12月1日(日)は 茨城町議会議員一般選挙の投票日です

任期満了に伴う茨城町議会議員一般選挙（定数16人）について、選挙期日等が決定したのでお知らせします。皆さんの貴重な一票を町政に反映させるため、必ず投票しましょう。

(1) 投票日 12月1日(日)

投票時間 午前7時～午後6時

投票所 投票所入場券に記載してありますので、ご確認ください。

(2) 期日前投票 期 間 11月27日(水)～11月30日(土)

時 間 午前8時30分～午後8時

場 所 茨城町役場期日前投票所（茨城町役場1階ロビー）

郵便等による不在者投票制度について

郵便等による不在者投票は、身体に重度の障害があって投票所に行けない方が、郵便等により投票をすることができる制度です。この制度を利用するには、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付の申請が必要です。申請書の審査等に時間がかかる場合がありますので、制度のご利用を考えている方は、お早めに茨城町選挙管理委員会（総務課内）までお問い合わせください。

郵便等による不在者投票ができる方

手帳等の種類	障 害 の 部 位	等 級
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能の障害	1級または2級
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害	1級または3級
	免疫・肝臓の障害	1級から3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹の障害	特別項症から第2項症
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障害	特別項症から第3項症
介護保険被保険者証	要介護状態区分	要介護5

※上記の郵便等による不在者投票をすることができる方のうち、一定の要件を満たす方は、代理記載制度を利用できます。詳しくは、茨城町選挙管理委員会までお問い合わせください。

開 票

日 時 12月1日(日) 午後7時～

場 所 茨城町立中央公民館大ホール（茨城町小堤1070）

投開票速報

投票率や開票速報・結果などは町ホームページでお知らせします。

午後9時30分までに開票結果が判明した場合には、防災行政無線で放送を行います。

【問合せ先】

茨城町選挙管理委員会事務局（総務課内）

☎ 029-240-7125（直通）

募集 陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

陸上自衛隊高等工科学校では、令和2年4月着校の生徒を募集します。本校では、技術を学びながら高等学校卒業の資格取得ができます。

- ▶**受付時期** 推薦採用：令和元年11月1日(金)～11月29日(金)
一般採用：令和元年11月1日(金)～令和2年1月6日(月)
 - ▶**応募資格** 令和2年4月1日現在15歳以上17歳未満（平成15年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた者）の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者（見込含）
 - ▶**試験** 推薦採用：令和2年1月5日（日）または6日（月）の指定する1日 一般採用：第1次 令和2年1月18日(土)
 - ▶**手当** 月額102,500円 期末手当年2回（平成31年1月1日現在）※法律の改正により改定される場合があります。
- その他の詳細は、ホームページをご覧ください。



※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。
【問合せ先】自衛隊茨城地方協力本部 水戸募集案内所
☎029-226-9294
ホームページ：http://www.mod.go.jp/pco/ibaraki/

となりの まうから Neighboring town

大洗町 第23回大洗あんこう祭

熟練の板前による「あんこうの吊るし切り」実演、あんこう汁の販売（収益の一部はチャリティとなります）など、大洗の冬の味覚「あんこう」を存分に堪能できるイベントを今年も開催します。

- ▶**日時** 11月17日（日）午前9時～午後3時
※雨天決行、荒天中止
- ▶**場所** 大洗マリントワー前芝生広場他（大洗町港中央10）
- 【問合せ先】大洗のまつり実行委員会（大洗町商工観光課内）
☎029-267-5111

東海村 東海 I ～MOのまつり

東海村の特産物である「さつまいも」をテーマにした、県内唯一のいもづくしの祭典です。「いも掘り探検隊」や「ジャンジャンどり」（さつまいもの詰め放題ゲーム）、「珍しいもコンテスト」など、一風変わったイベントや、いもフードの食べ歩きもできます。

- ▶**日時** 11月23日（土・祝）
午前9時～午後4時
- ▶**場所** 東海文化センター（東海村船場768-15）、JA常陸東海支店（東海村船場544-2）の周辺
- 【問合せ先】東海 I ～MOのまつり運営協議会（東海村観光協会内）
☎029-287-0855
http://www.tokai-kanko.com/

お知らせ 全国家計構造調査へのご協力をお願いします

- ▶10月から11月までの2か月間、2019年全国家計構造調査が実施されます。
 - ▶この調査は、全国の家計の構造を総合的に明らかにするため、総務省統計局が統計法に基づく基幹統計調査として5年ごとに実施します。
 - ▶調査の対象となる世帯には、統計調査員が調査票を配布しますので、ご回答をお願いします。
 - ▶統計調査員は、茨城県知事から任命されており、「調査員証」を必ず携帯しています。
 - ▶調査により集められた個人情報統計法により保護され、厳重に管理されますのでご安心ください。
 - ▶調査に関する詳しい情報は、総務省統計局のホームページをご覧ください。
https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2019/index.html
- 皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いします。
【問合せ先】企画政策課
☎029-215-8003（直通）

お知らせ 水戸税務署からのお知らせ

国税庁では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年11月11日から17日までを「税を考える週間」としています。「税を考える週間」の実施に合わせて、国税庁ホームページ内に「くらしを支える税」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組について紹介しているほか、ツイッターによる情報発信も行っています。

詳しくは、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）をご覧ください。
【問合せ先】水戸税務署
☎029-231-4214（直通）

お知らせ 女性に対する暴力をなくす運動

11月12日から25日までは、「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です。

配偶者等からの暴力や性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等は女性の人権を著しく侵害するものです。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

配偶者や同棲相手からの暴力（DV）についての相談受付

- ▶茨城県女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）
☎029-221-4166
（月～金曜日：午前9時～午後9時、
土・日曜日・祝日：午前9時～午後5時）
- ▶NPO法人ウィメンズネット「らいず」
☎029-222-5757
（水・金曜日、午前10時～午後3時）
- 【問合せ先】企画政策課
☎029-215-8003（直通）

11月の納税

○固定資産税

3期

○国民健康保険税

5期

○後期高齢者医療保険料

5期

下記納期限までに銀行、コンビニまたは役場窓口で納付しましょう。

納期限は **12月2日（月）**

お知らせ 第2回さと学 「地域の資源を繋げる」

自身の故郷“さと”で地域づくりに取り組むためのノウハウを、学んでみませんか。

地域おこし協力隊員が企画する「さと学」の第2回のテーマは「茨城町の資源を繋げる」です。町に今ある資源を繋げることで、見えてくる地域の関係性をもとに、これからの“ふるさとづくり”を考えます。法政大学の保井美樹教授を講師に招き、「ソーシャル・キャピタル」という概念を学んだ後、これから取り組むテーマをチームで決めていきます。

- ▶**日時** 11月23日（土）午後1時～5時（午後0時30分開場）
- ▶**場所** 桜の郷コミュニティセンター（桜の郷3114-9）
- ▶**対象** 町内で地域づくりに取り組んでいる方、これから取り組みたいと考えている方
30人 ※先着順となりますが、できるだけご希望に添い、お一人でも多くの方に参加していただけるよう配慮します。
- ▶**参加費** 無料
- ▶**申込方法** 下記の申込先に電話かメールでお申し込みください。メールの場合は①氏名②住所③日中連絡のつく電話番号④参加人数を必ず記載してください。
【申込・問合せ先】
町民協働課 ☎029-291-8802（直通）
メール：chiikiokoshi@town.ibaraki.lg.jp

募集 毎日コツコツ 骨粗しょう症予防教室

「骨粗しょう症」とは加齢とともに骨の量が減り、スカスカになる状態のことを指し、女性に多く見られる病気です。日頃から食生活や運動に気を配ると骨の減るスピードを遅らせることができます。骨粗しょう症予防のための食事と手軽な運動にトライしてみませんか。

- ▶**日時** 12月6日（金）
受付 午前9時45分～
講話・調理実習 午前10時～午後0時30分
運動実技 午後1時～3時
- ▶**場所** ゆうゆう館内保健センター
栄養指導室（2階）、健診室（1階）
- ▶**対象** 町内在住の女性
- ▶**持参するもの** 米1合、エプロン、三角巾、運動のできる服装、運動靴、汗拭きタオル、水分補給用の飲料水など、500mlの中身入りペットボトル2本（ダンベル代わりに使用）
- ▶**参加費** 無料
- ▶**定員** 20人 ※定員になり次第締め切らせていただきます。
- ▶**申込方法** 11月5日（火）から11月22日（金）までに、下記までお申し込みください。
【申込・問合せ先】健康増進課
☎029-240-7134（直通）

Information 情報

お知らせ くらしの困りごと相談会

関係機関が集まり、登記、年金、雇用、税金など行政手続きに関する質問や相談のほか、相続、離婚、多重債務などの法律相談に応じます。相談無料、予約不要です。

- ▶**日時** 11月25日（月）午前10時30分～午後3時
- ▶**場所** ザ・ヒロサワ・シティ会館（茨城県立県民文化センター）2階一般展示室（水戸市千波町東久保697）
- 【問合せ先】総務省 行政相談センターさくみみ茨城
☎0570-09-0110

お知らせ 茨城県交通安全条例が改正されました

「茨城県交通安全条例」が改正され、「自転車の安全な利用の推進」と「自転車損害賠償責任保険への加入促進」に関する条文が追加されました。

自転車は、誰もが手軽に利用できる便利な乗り物ですが、少しの油断や過ちで、取返しのつかない事故につながります。法律や交通ルールを守り、安全な自転車利用を心がけましょう。

▶主な改正事項

県民の責務

- ・自転車を利用する場合は、自転車保険への加入に努めなければなりません。

保護者の責務

- ・お子様が自転車を利用する場合は、自転車保険への加入に努めなければなりません。
- ・お子様に対して、交通事故の防止及び自転車の安全な利用について、必要な指導を行うように努めなければなりません。

事業者の責務

- ・事業に自転車を利用する場合、自転車保険への加入に努めなければなりません。
- ・自転車通勤をしている従業員に対して、保険加入促進のための啓発と情報提供に努めなければなりません。
- ・自転車販売店は、自転車の購入者に対して、保険加入促進のための啓発と情報提供に努めなければなりません。

▶自転車事故での高額賠償事例

- ・男子小学生（11歳）が自転車で走行中、歩いていた女性と衝突。女性が意識不明の重体に…損害賠償額9,521万円

万が一の事故に備えて、自転車保険に加入しましょう！

- 【問合せ先】町民協働課
☎029-291-8802（直通）





子育て支援センター

遊びに
おいでよ



11 月の予定

6日(水)	読み聞かせ
8日(金)	お楽しみシアター
15日(金)	ボランティアによるピアノ演奏
20日(水)	読み聞かせ
22日(金)	ボランティアと遊ぼう

ボランティアによるピアノ演奏

日時 11月15日(金)
午前11時～11時15分

場所 まんまる一む(遊戯室)
毎月、子育て個人ボランティアのサニーNAOKOさん
によるピアノ演奏を実施しています。

ボランティアと遊ぼう

日 時 11月22日(金)
午前10時30分～11時30分

場 所 まんまるーむ(遊戯室)
子育てボランティアと遊んだり、おしゃべりをしたりして過ごしませんか？

町内在住者対象

定期子育て相談（偶数月第2水曜日）

日時 12月11日(水)
午前10時～11時30分(都合の良い時間にどうぞ)

場所 保健センター 健診室D

テーマ 「妊娠中の心配ごと」など
内容により保健センター(保健師、管理栄養士)と連携して対応します。身体計測も実施しています。テーマ以外の子育てに関する相談でも構いません。
※子育て相談は随時受け付けます。電話相談もお気軽にどうぞ。



新しい遊具のご紹介

親子やお友だち同士で一緒に乗れる木製の車が仲間入りしました。一緒に乗ってlet's go!!

ゆうゆう館 まんまる一む(遊戯室)を開放

日曜祝日、年末年始を除き午前9時から午後5時まで 未就学児とその保護者はどなたでも利用できます。

—— 未就学児とその保護者が対象となります。 詳細は、お問い合わせください。 ——

【問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎ 029-291-0980 (直通)
茨城町総合福祉センター 「ゆうゆう館」内

文芸

《短歌》

○届きたる歌集四冊読む闇夜恋に
夢中な虫達が鳴く

河野 久子(綱 掛)

●いちだんと心弾ます友の声同窓
会の日取り告げ来る

浦井 正子(宮ヶ崎)

●二歳半次男の孫が部屋に来て妻
の真似する「う」抜けのおとさん

佐久間 勲(前 田)

花の名を一つ覚えて人の名を一人
忘れて九十路(このそじ)の母

中島三千代(桜の郷)

孫吹けば今にも音が出てきそう
黄花エンゼルランペット咲く

秋山 禮子(越 安)

刈小田に稲子とりしてはらから
と駆け回りを今に懐かし

二宮不二子(大 戸)

束の間の虚空に消えゆく鐘の音
の無情なる世にこの身委ねん

皆藤 利通(下土師)

卒寿にて夜の運転止めたれど友
に乗せられ今夜もカラオケ

清水 操馬(渡)

空青し皇帝ダリア背丈越えうす
むらさきに優美に咲けり

片岡 忠彦(長 岡)

電気なく水も飲めずのニュース
聞き何もできない我情けなし

内田 理長(岡)

(評) 河野さん―歌集を読んでいる中に相聞歌でもあったのだろうか。賑やかな虫達の鳴くのを聞きたながら「恋に夢中な虫達」と楽しむ余裕。浦井さん―懐かしくしみな同窓会の誘いの電話日取りも決まて、幹事役の友達の声も段と弾む盛り上がった二人の会話が聞こえてくるようだ。佐久間さん―「歳半のお孫さんに奥さんの真似をして」「おとさん」と呼ばれた。びびくりした「じいじの顔や家族の笑い声が伝わる。

《俳句》

○さつま蔓土手越えて伸ぶ里の秋
小堤美智子(小堤)

●邪魔をする月の満ち欠け秋の雲
田口 正子(南川又)

●稲架掛けし自家米だけの米つくり
片岡 忠彦(長岡)

みそで食むうすくれないの秋生差
秋山 禮子(越安)

晴れ渡る瑞穂の国や豊の秋
浦井 正子(宮ヶ崎)

白木槿ながめて朝茶啜る時
内田 理(長岡)

台風風の風雨で落ちぬ梨多数
佐久間 勲前田

嘘をつくことも孝行良夜かな
中島三千代(桜の郷)

虫の声絶えて夜空を照らす月
清水 操(馬渡)

大夕焼け頁を閉じて笑う吾子
石井千恵子(海老沢)

(評) 小堤さん・収穫の秋に向けて、盛んに育ん
たさつまいもについて上手くまとめて表現してい
る。田口さん・秋らしい情景が思い浮かぶ。目
を隠してしまう雲を入れることでさらに風情あ
る句となった。片岡さん・稲を稲架に掛けて天
日干しをする光景は、見かけることが少ないな
が、日本の秋を思わせる光景だ。今年は美味
しい米ができたのだらうか。

作品の送付先

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。
郵便・〒311-3192

【問合せ先】 秘書

【問合せ先】 秘書広聴課
☎029-(240)-7126 (直通)

す
こ
や
か
ニ
ユ
ー
ス

赤ちゃんとお母さんの健康を守るために

「妊婦さんになったの!」

「妊婦届出はお早めに!」

妊娠に気づいたら、まずは病院に行きましょ。そして、茨城町子育て世帯包括支援センターに「妊婦健康増進課」へ妊婦届出書を提出し、母子健康手帳の交付を受けましょ。

窓口では、母子健康手帳や妊産婦健康診査(妊婦14回・産婦2回)を一部公費負担で受けられる受診券を交付します。

※茨城県外での里帰り出産などを希望される方は事前にご連絡ください。

また、保健師・助産師による相談、町の子育て支援サービスなどを案内しています。

「妊婦健康診査を受けましょう！」
 ～妊娠中をすこやかに過ごすために～
 無事に出産を迎えるために～

妊娠中を健康に過ごし、安全に出産を迎えるためには、普段より気をつける必要があります。安全・安心な出産のために妊婦健診を必ず受けましょう。妊婦健診を受けないまま、お産の時に初めて病院を受診することは大変危険です。

妊婦健診では、妊婦さんの健康や、お腹の赤ちゃんの育ちぐあいをみるために、身体測定や血液・血圧・尿などの検査をします。特に、貧血・妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病などの病気が、お腹の赤ちゃんの発育に影響します。

妊婦さんの健康を損なうことがあります。

妊婦健診を受けることで、病気になる前に早く気づき、早く対応することができます。また、働いている妊婦さんは、職場に申し出ることで勤務時間内に妊婦健診を受診することができます。

できます。

茨城町子育て世代包括支援センター
に☆きくら

町では、妊娠中から産後1年未満の妊産婦さんたちのための相談窓口を開設し、子育て世代の応援をしています。妊婦さんとその家族及び6歳(小学校入学前)までのお子さんのいる家庭を対象に「母子健康手帳アプリ」での子育て情報配信や「パパママ教室(妊婦学級・両親学級)」などを実施しています。また、妊娠・出産・育児に関するさまざまな疑問にお答えします。どうぞ気軽にご利用ください。

【問合せ先】健康増進課
029(240)7134 (直通)

健康増進課 (保健センター) 11月の予定		受付時間
日曜日	事業名	
6 水	健康診査 (下町ヶ谷ふるさとコミュニティセンター)	9:30~11:30 13:00~14:00
7 木	健康診査 ※15・18・30日も同時刻に実施	9:00~11:00 13:00~14:30
8 金	パパママ教室【妊娠・出産編】(申込制)	13:15~13:30
12 火	1歳6か月児健診	13:00~13:30
13 水	健康相談 3~4か月児育児相談	9:00~11:30 9:45~10:00
14 木	大腸がん検体回収 ※22日・26日も同時刻に実施	8:30~10:00
17 日	総合健康診査 (申込制)	7:30~11:00
21 木	5歳児健診	13:00~13:30
25 月	健康診査 (桜の郷コミュニティセンター)	9:30~11:30 13:00~14:00
26 火	3歳児健診	13:00~13:30
29 金	健康診査 (夜間)	17:00~20:00

11月になり、朝夕めっきり冷え込む季節になりました。免疫力を高めて、寒さや風邪に負けない身体づくりをしていきましょう！

ジャガイモ餅ステーキ

健康
レシピ

レンコンサラダ

Presented by 町食生活改善推進員

「免疫力アップレシピ」

ジャガイモ餅ステーキ

【材料】 4人分

ジャガイモ 4個 (500g)
水 3カップ
固形コンソメ 1/2個
かたくり粉 大さじ5
サラダ油 大さじ1

タレ

マヨネーズ 大さじ1
しょうゆ 大さじ1/2

付け合わせ

小松菜 80g
ハム 4枚

免疫力アップのポイント♪

腸内環境を整える… バナナ、ジャガイモ、納豆 など
ビタミンCをとる… ジャガイモ、レンコン、いちご、柿 など
体を内側からしっかりと温める… しょうが、唐辛子、にんにく など

【作り方】

- ① ジャガイモは皮をむき4等分に切る。
- ② 鍋に水と固形コンソメを入れ、①を入れて中火にかける。水分が少なくなるまで煮詰める。
- ③ ②のジャガイモをマッシャーなどでつぶし、かたくり粉を入れ混ぜる。
- ④ ビニール袋などに③を入れ、粘りが出るまでもみこみ、ハンバーグの形に整える。
- ⑤ フライパンにサラダ油を熱し、④の生地を入れ、ふたをして中火で焼く。
- ⑥ ⑤の両面に焼き色がついたら、取り出し、付け合わせを作る。ジャガイモ餅を焼いたフライパンに、小松菜とハムを加え中火で炒める。
- ⑦ タレの調味料を混ぜ合わせておく。
- ⑧ 皿に、⑤のジャガイモ餅と⑥の付け合わせを盛りつけ、⑦のタレをかける。

栄養成分(1人分)
エネルギー 209Kcal
塩分 1.3g

ポイント

④のジャガイモ生地は、ビニール袋の中で切り分けやすくしておきます。冷蔵庫で3日間程度保存できます。

レンコンサラダ

【材料】 4人分

レンコン 100g
青じそ ドレッシング 大さじ1
付け合わせ野菜
レタス
きゅうり 適量
にんじん など

【作り方】

- ① レンコンは、皮をむきスライス器でスライスする。
- ② ①を酢水(分量外)にくぐらせ、鍋で1分程度ゆでる。その後、ザルにあげ冷ましておく。
- ③ ②をボウルにとり、青じそドレッシングと和える。
- ④ 皿に付け合わせ野菜を盛りつけ、③を上のにのせる。

栄養成分(1人分)
エネルギー 20Kcal
塩分 0.3g

ポイント

レンコンをゆでる前に酢水にくぐらせることで、色を白く保ちシャキシャキとした食感に仕上がります。

【問合せ先】健康増進課 ☎ 029-240-7134 (直通)

みんなの図書館

茨城町立図書館

☎ 029-240-7131 (直通)

ホームページ

<http://www.lib.t-ibaraki.jp/>



おすすめの「新」着本

新刊1



楽園の真下
(荻原 浩 著)

日本でいちばん天国に近い島「志手島」で巨大カマキリが発見された。『びっくりな動物大図鑑』を執筆中のフリーライター藤間は、取材のため現地へ向かう。だがそこは原因不明の自殺者が多発すると話題になって「死出島」と呼ばれていた。やがて藤間の身の周りでも不審死が…。

新刊2



たそがれダンサーズ
(桂 望実 著)

社交ダンスを定年後のボランティア活動と位置づける田中。モテたい一心の商社マン川端。苦労人だが踊りは熱い工場経営者の大塚。人生後半戦を迎える男たちのまさかの新しいステージはおじさんたちだけの社交ダンス！中年世代を熱くする出会いと躍動の物語。

イベント情報

おはなし会 (毎月第2・4土曜日)

11月9日(土) 午後2時～
11月23日(土) 午前11時～

絵本となかよし (毎月第2・4木曜日)

11月14日(木) 午前10時30分～
11月28日(木) 午前10時30分～

どちらも図書館「おとぎのくに」で開催します。

図書館カレンダー

2019年11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 休	5	6	7	8	9
10	11 休	12	13	14	15	16
17	18 休	19	20	21 休	22	23
24 休	25 休	26	27	28	29	30

◆新刊・新着本ののご案内

新刊続々



某
(川上 弘美 著)



うみのあじ
(たけがみ たえ 作)



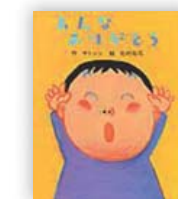
わたしの良い子
(寺地はるな 著)



グリドン グリドン
(宮西 達也 作)



親が倒れたら、
まず読む本
(渋澤 和世 著)



みんなありがとう
(サトシン 作)



最高のラジオ体操
(青山 敏彦 著)



モノクロームの
不思議
(斉藤 洋 作)

◆編集・発行

茨城県 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和元年9月末現在
男 16,367人
女 16,192人
総人口 32,559人
世帯数 13,292世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 ウグイス

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



●町公式ツイッター

<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



●町公式Instagram

https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.87 ナベヅル

学名 *Grus monacha temminck*

文 山口 萬壽美
写真 清水 道雄

▼ 潤沼周辺に新種のナベヅル飛来

東永寺地区の水田で、平成30年11月29日、松本光寿さん（水戸市在住）が、県内初の「ナベヅル」を発見しました。町に来て2日目の30日、この鳥たちは生息地を前田地区に移していました。飛び去る直前、「茨城町自然観察会」のメンバーである清水道雄さんが、この鳥の家族の撮影に成功しました。

▼ 主な特徴

ツル類は大型の水辺鳥で、頸・足ともに長く、優雅な鳥です。全長約98・5cm、額は黒く目の上は赤斑で、頸の下半部以下は灰黒色、「クルル・・・」と鳴くのが特徴です。

世界では14種が分布しており、国内では、タンチョウ、ナベヅル、マナヅル

▼ 分布

バイカル湖付近や中国北東部などで繁殖し、冬季は大部分が日本で越冬します。約8割が鹿児島県出水市へ渡り、少数が山口県熊毛町へ渡るといいます。

▼ 潤沼でのツル類飛来記録

1回 昭和63年10月30日
アネハヅルが駒場の水田に飛来。

2回

平成15年11月2日
カナダヅルが小堤の水田に飛来。

3回

平成30年11月29日
ナベヅルが東永寺の水田に飛来。

県内では、大正9年（1920年）にクロヅルが那珂川で発見されました。

▼ 潤沼は野鳥のサンクチュアリ（聖地）

平成27年5月に潤沼がラムサール条約湿地に登録され、早4年が経ちましたが、オオワシやオオセツカ、スズガモなどは今年も健在で、シジミも豊漁ということでした。

潤沼のような湿地の重要な環境が身近にあることで、ツル類やヒメハジロなど多くの渡り鳥を見ることができそうです。この生物多様な環境を守り、後世に継承していきましょう。

ちびっ子アート

沼前幼稚園



「みんなでがんばった運動会」
沼前幼稚園児 20人